



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6302 URL <http://www.shi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 別川 俊介  
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長 (氏名) 佐藤 常芳 (TEL) 03-6737-2333  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月6日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	273,003	△6.9	8,370	△51.9	7,832	△52.8	3,376	△65.7
25年3月期第2四半期	293,251	△0.3	17,401	△19.4	16,577	△17.8	9,842	6.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 18,629百万円(115.3%) 25年3月期第2四半期 8,653百万円(△7.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.50	—
25年3月期第2四半期	16.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	672,231	308,823	45.2
25年3月期	647,724	292,826	44.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 304,100百万円 25年3月期 288,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	2.4	30,000	△4.1	26,000	△16.1	14,000	138.7	22.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	614,527,405株	25年3月期	614,527,405株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,173,145株	25年3月期	857,899株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	613,519,261株	25年3月期2Q	613,709,170株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高	11
(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円高修正等により若干の明るさが見え、設備投資も緩やかに改善しており全体的に回復基調にあります。また、海外では米国においては景気回復の兆しが見られるものの、欧州においては停滞が続いており、中国を含む新興国経済も軟調に推移しており全体的に不透明な状態にあります。

このような経済環境のもと、当社は構造改革を中心とする収益改善を推し進め競争力強化に向けた事業運営を行ってまいりました。

この結果、受注高につきましては産業機械を除く全部門で増加し前年同期比15%増の3,065億円となりました。売上高につきましては、精密機械、産業機械、船舶及び環境・プラント部門で減少し、前年同期比7%減の2,730億円となりました。

損益面では、売上高が減少した影響もあり営業利益は前年同期比52%減の84億円、経常利益は前年同期比53%減の78億円、四半期純利益は前年同期比66%減の34億円となりました。

各部門別の状況は、以下のとおりであります。

## ① 機械コンポーネント部門

海外につきましては東南アジア地域を中心に市況が好調であったことから受注、売上ともに前年同期を上回りました。この結果、受注高は488億円(前年同期比5%増)、売上高は473億円(前年同期比4%増)、営業利益は26億円となりました。

## ② 精密機械部門

プラスチック加工機械につきましてはIT関連市況が好調に推移し受注、売上ともに増加しました。その他機種につきましても概ね順調に推移しましたが、部門全体では受注は増加、売上は減少しました。この結果、受注高は655億円(前年同期比12%増)、売上高は631億円(前年同期比3%減)、営業利益は34億円となりました。

## ③ 建設機械部門

油圧ショベル事業につきましては国内向けが好調に推移し受注、売上ともに増加しました。建設用クレーン事業につきましては北米市場の堅調が続いており受注、売上ともに増加しました。この結果、受注高は1,001億円(前年同期比26%増)、売上高は927億円(前年同期比18%増)、営業利益は33億円となりました。

## ④ 産業機械部門

タービン・ポンプ事業、運搬機械事業ともに円安の影響もあり輸出案件が増加したもののプレス機種数の減少により前年同期に比べ受注は減少し、売上につきましても受注残が少なかったことから前年同期を下回りました。この結果、受注高は375億円(前年同期比11%減)、売上高は313億円(前年同期比30%減)、営業利益は3億円となりました。

## ⑤ 船舶部門

船舶市況につきましては前年同期に受注のなかった新造船を2隻受注しましたが、売上につきましては昨年同期よりも1隻少ない1隻の引渡しとなりました。この結果、受注高は118億円(前年同期比143%増)、売上高は62億円(前年同期比72%減)、営業損失は20億円となりました。

## ⑥ 環境・プラント部門

エネルギープラント事業の受注が前年同期を下回った一方、水処理プラント等その他事業の受注は前年同期を上回り部門全体で受注は増加しました。売上につきましては受注残が少なかったことにより減少しました。この結果、受注高は363億円(前年同期比16%増)、売上高は279億円(前年同期比17%減)、営業損失は5億円となりました。

## ⑦ その他部門

受注、売上につきましては前年同期を上回り受注高は66億円(前年同期比53%増)、売上高は46億円(前年同期比12%増)、営業利益は11億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(平成25年9月30日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて受取手形及び売掛金が176億円減少した一方、現金及び預金が53億円、たな卸資産が208億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比245億円増の6,722億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて支払手形及び買掛金が17億円減少した一方、前受金が50億円、有利子負債残高が45億円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末比85億円増の3,634億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が127億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比160億円増の3,088億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.6ポイント増の45.2%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増減額が減少したことなどにより、139億円の収入(前年同期は47億円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出が減少したことなどにより前年同期比62億円減の59億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済を行ったことなどにより、前年同期比77億円減の62億円の支出となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比56億円増の521億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月31日の第1四半期決算短信で発表いたしました、平成26年3月期の連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の主な為替レートは、1ドル=95円、1ユーロ=125円と想定しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,814	53,102
受取手形及び売掛金	173,300	155,722
たな卸資産	139,217	160,016
その他	27,414	31,160
貸倒引当金	△1,117	△1,175
流動資産合計	386,628	398,825
固定資産		
有形固定資産		
土地	108,033	108,343
その他(純額)	102,619	108,627
有形固定資産合計	210,652	216,970
無形固定資産		
その他	7,765	8,458
無形固定資産合計	7,765	8,458
投資その他の資産		
その他	44,497	49,644
貸倒引当金	△1,817	△1,666
投資その他の資産合計	42,679	47,977
固定資産合計	261,096	273,405
資産合計	647,724	672,231
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	113,575	111,876
短期借入金	48,032	52,805
1年内返済予定の長期借入金	1,245	7,624
コマーシャル・ペーパー	10,000	—
引当金	7,294	8,421
その他	62,870	63,559
流動負債合計	243,014	244,286
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	29,270	32,585
退職給付引当金	39,169	42,189
引当金	48	254
再評価に係る繰延税金負債	24,608	24,608
その他	8,789	9,485
固定負債合計	111,883	119,122
負債合計	354,898	363,408



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	23,789	23,789
利益剰余金	207,580	208,501
自己株式	△455	△597
株主資本合計	261,786	262,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,694	4,888
繰延ヘッジ損益	△562	△162
在外子会社年金債務調整額	△3,808	△4,654
土地再評価差額金	38,197	38,197
為替換算調整勘定	△9,458	3,267
その他の包括利益累計額合計	27,064	41,535
少数株主持分	3,977	4,723
純資産合計	292,826	308,823
負債純資産合計	647,724	672,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	293,251	273,003
売上原価	231,748	215,155
売上総利益	61,503	57,848
販売費及び一般管理費	44,101	49,478
営業利益	17,401	8,370
営業外収益		
受取利息	150	116
受取配当金	607	586
その他	1,278	1,940
営業外収益合計	2,035	2,642
営業外費用		
支払利息	993	1,097
その他	1,865	2,083
営業外費用合計	2,859	3,180
経常利益	16,577	7,832
特別損失		
減損損失	—	183
投資有価証券評価損	1,030	—
特別損失合計	1,030	183
税金等調整前四半期純利益	15,547	7,649
法人税等	5,434	4,036
少数株主損益調整前四半期純利益	10,113	3,613
少数株主利益	271	237
四半期純利益	9,842	3,376

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,113	3,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,377	2,194
繰延ヘッジ損益	401	400
在外子会社年金債務調整額	△62	△847
為替換算調整勘定	△431	13,270
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△1
その他の包括利益合計	△1,460	15,016
四半期包括利益	8,653	18,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,338	17,847
少数株主に係る四半期包括利益	315	782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高

## ① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (24/4 ~ 24/9)	当第2四半期 (25/4 ~ 25/9)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	46,392	48,753	2,361	5.1
精密機械	58,340	65,512	7,171	12.3
建設機械	79,533	100,113	20,580	25.9
産業機械	41,917	37,485	△4,432	△10.6
船舶	4,862	11,831	6,969	143.3
環境・プラント	31,222	36,253	5,031	16.1
その他	4,309	6,576	2,267	52.6
合計	266,576	306,524	39,948	15.0

## ② 売上高及び営業損益

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (24/4 ~ 24/9)		当第2四半期 (25/4 ~ 25/9)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	45,271	527	47,277	2,635	2,006	2,108
精密機械	64,715	5,577	63,071	3,384	△1,644	△2,193
建設機械	78,557	3,120	92,698	3,340	14,142	220
産業機械	44,940	3,406	31,333	348	△13,608	△3,058
船舶	22,265	2,754	6,189	△1,976	△16,076	△4,731
環境・プラント	33,403	1,431	27,852	△488	△5,550	△1,920
その他	4,101	567	4,584	1,055	483	488
調整額	—	19	—	74	—	54
合計	293,251	17,401	273,003	8,370	△20,248	△9,031

## ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前期末 (25.3.31)	当第2四半期末 (25.9.30)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	29,516	30,993	1,476	5.0
精密機械	41,143	43,584	2,441	5.9
建設機械	26,107	33,521	7,414	28.4
産業機械	77,144	83,297	6,152	8.0
船舶	10,796	16,438	5,642	52.3
環境・プラント	87,679	96,080	8,401	9.6
その他	1,840	3,833	1,993	108.3
合計	274,225	307,745	33,520	12.2

当社のセグメント区分は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付けで住友重機械テクノフォート(株)を当社に吸収合併し、当社の量子機器事業部と統合したことに伴い、当連結会計年度より、加速器、医療機械器具及び液晶ディスプレイ製造装置の所属する事業区分を、従来の「精密機械」から「産業機械」に変更しております。前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを表示しております。

事業区分	主要製品
機械コンポーネント	減・変速機、モータ
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、工作機械
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械
産業機械	加速器、医療機械器具、液晶ディスプレイ製造装置、鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
船舶	船舶
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (24/4～24/9)	当第2四半期 (25/4～25/9)	増 減
税金等調整前四半期純利益	15,547	7,649	△7,898
減価償却費	8,455	8,818	363
売上債権の増減額(△は増加)	8,941	27,486	18,545
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,316	△10,762	△6,447
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,487	△10,198	13,289
法人税等の支払額	△13,811	△6,166	7,646
その他	3,940	△2,955	△6,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,731	13,871	18,602
固定資産の取得による支出	△12,588	△8,497	4,091
固定資産の売却による収入	1,058	586	△472
投資有価証券の売却による収入	281	1,260	979
その他	△852	792	1,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,101	△5,859	6,242
借入金等の増減額(△は減少)	△8,712	△2,708	6,004
配当金の支払額	△3,671	△2,460	1,211
その他	△1,444	△988	456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,826	△6,155	7,671
その他	590	3,746	3,156
現金及び現金同等物の期首残高	72,376	46,476	△25,900
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,307	52,078	9,771